

東日本大震災・熊本地震復興支援

芦屋ユナイテッド

リレーマラソン2018



ユーハイム体育・スポーツ振興会
助成事業

東政 150周年 潮芦屋まちびらき 20周年記念事業
～世界に輝く潮芦屋を目指して～



参加チーム手引き

雨天の場合

- 雨天決行です。

台風など荒天の場合は、下記をご確認ください。

大会公式サイト <http://ashiyarelay.jp>

Facebookページ <https://www.facebook.com/ashiyarelay>

会場へのアクセス

- 自家用車でのアクセス

▽大阪方面より 阪神高速湾岸線[西宮浜]—(県道573)—約5分/阪神高速神戸線[芦屋]—(国道43)—約15分

▽神戸方面より 阪神高速神戸線[深江浜]—(国道43)—約15分/阪神高速湾岸線[深江]—(県道573)—約5分

- 電車～バスでのアクセス

阪急[芦屋側]/JR[芦屋]/阪神[芦屋]各駅より阪急バスより

[71] [41]系統 — (15～25分/220円)—「芦屋市総合公園前」下車

【日曜日の阪急バス運行ダイヤ(来場時の参考)】

阪急芦屋	↓ 8:00	8:26	8:45
JR芦屋	↓ 8:04	8:30	8:49
阪神芦屋	↓ 8:11	8:37	8:56
芦屋市総合公園	↓ 8:15	8:41	9:00

大会協賛の潮芦屋温泉スパ水春から
当日もご利用いただける優待券の
進呈があります。

駐車場

陸上競技場に隣接する大会本部に近い「北駐車場」、テント設置可能場所に近い「潮芦屋西駐車場」(いずれも最初30分無料以降30分ごと100円)をご利用ください。

東日本大震災・熊本地震復興支援大会として

芦屋ユナイテッドリレーマラソンでは、芦屋市のご協力のもと、事業収入の一部と義捐絵金を利用して被災地からチームを招待して、ご出場いただいております。

今回は下記3チームにご出場いただくことになりました。

[招待チーム]

▽フルリレーマラソン

- 宮城県石巻市役所チーム
- 熊本県益城町役場チーム

▽ファミリークォーターマラソン

- 宮城県石巻市河北陸上スポーツ少年団



※写真は昨年の様子です

参加選手や応援の皆さまにも、楽しみながらチャリティにご協力いただけるよう、会場に募金箱を設置いたします。

ぜひご協力をいただきますようお願い申し上げます。



▼スケジュール

8:30 チーム受付開始

代表者が本部で「申込受理証【様式2】」を提示、ゼッケン・タスキなど競技に必要なものを受け取ってください

ゼッケンは、胴体前面の見えやすい位置に各自で付属の安全ピンで取り付けてください

9:30 開会式 [選手全員、陸上競技場フィールドにお集まりください] (雨天時は場所を変更することがあります) 競技に関する説明を行います

9:50 第1走者スタンバイ

10:00 フルリレーマラソンスタート

全21周

各チームにて周回数を
カウントしてください

10:05 ファミリークォーターリレーマラソンスタート

全5周

※入賞者(上位3位)が決まりしだい種目ごとに表彰式を行います

各種目の優勝チームには「芦屋ユネスコ協会カップ」が授与されます

表彰式終了以降にフィニッシュするチームはながれ解散とします

15:00 競技制限時間・フィナーレ



▼注意

- 公園は通常どおり一般に開放されています。大会参加者以外の方へも迷惑のかからないように十分ご配慮ください。
- 更衣スペース(男子:クラブハウス、女子:会議室)を用意します。特に貴重品は各自にて管理してください。
- スタート前にコースの試走を行う場合は、周囲の安全に十分気を付けてください。
- 競技には小学生も参加します。コースの設計上狭い箇所がありますが安全優先でランニングを楽しみましょう。
- 具合の悪い場合、無理をして走ることは絶対に避けましょう。
- レジャーテントを持ち込む場合は、所定の位置(レイアウト図参照)に風で飛ばないように設置してください。
- 火気を使用してのバーベキューなどはできません。

▼大会規定

- 1.主催者は傷害保険に加入しますが、傷病や紛失その他の事故に際し、応急処置を除いて一切の責任を負いません。
- 2.健康診断を受ける等体調の管理はご自身で行い、体調には万全を期して臨んでください。なお、体調不良のままの方は無理な参加をしないようにお願いします。
- 3.自己都合による申込後のメンバー変更や種目変更、キャンセルは致しません。
- 4.いかなる場合でも参加代金の返金は致しません。ただし、地震・風水害・降雪・事件・事故等による中止の場合の参加代金の返金については主催者が判断し決定します。
- 5.大会出場中の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は主催者および企画運営者に属します。
- 6.お申込みいただいたお客様の個人情報は主催者及び企画運営者にて適切に管理し、お申込み内容の確認、連絡、ならびに資料や次回大会等サービス案内のために利用させていただきます。また、個人を特定できない統計情報を作成し、よりよいサービスを提供するため事業に活用することもあります。
- 7.貴重品は各自の責任で保管してください。主催者は盗難・紛失の責任を負いません。
- 8.環境にも配慮し、極力電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。お車でお越しの際は、駐車違反等ないよう交通ルールの遵守をお願いいたします。
- 9.走路及び競技場周辺は、一般の公園利用者の皆様もいらっしゃいますので、十分注意してください。主催者、大会運営者の指示、誘導には従っていただき競技にご参加ください。
- 10.公共の公園を利用しますので、ごみ等は各自で責任を持って処分してください
- 11.記録計測用のICチップを紛失された場合、紛失費用をご負担いただきます。
- 12.主催者ならびに大会運営者は、競技規定に則って開催します。



▼競技規定

▼**競技趣旨** 芦屋ユナイテッドリレーマラソンは、芦屋の豊かな自然のもとで、各種のレベルの選手が協力しあって所定の距離を走ることで、参加者全体でランニングの面白さを共有することを第1の目的とします。物理的な制約もあり、コースの一部に狭小なところもありますが、開催趣旨を各選手が理解し、事故のないようお互いに配慮してランニングを楽しむことを優先します。

▼競技規則

1.コース・種目

陸上競技場を起点とし、芦屋市総合公園および周辺を利用した**1周1970m**の特設コースを周回する。
[フルリレーマラソン(以下フル) 42.195km] **全21周**と第1走者のみスタート直後に陸上競技場での825mを走る。
[ファミリークオーターリレーマラソン(以下ファミリー) 10.549km] **全5周**と第1走者のみスタート直後に陸上競技場での699mを走る。

2.選手・走者

あらかじめ申込みでエントリーした者を選手とする。当日の選手変更、追加は認めない。事前エントリーの選手が参加できない場合は、当該選手欠員のまま参加を認めるが、欠員選手分の参加費の返還は行わない。
※[ファミリー]は、欠員選手が出るとチーム要件を満たさない場合が生じるが、この場合は協議を経て競技委員長が対応を決定する。
タスキを装着してコースを走行する者を走者とする。競技中各チームコース上には走者1名のみ走行できる。ただしリレーゾーンは次の周回をする選手(次走者)が待機しタスキを受け取ることができる。

3.チーム

[フル] 中学生以上で自力で1周以上を走ることのできる3名～10名の選手で構成されるチーム。性別は特定しない。
[ファミリー] 小学生を1名以上含む自力で走ることのできる5選手までのチーム。ただし小学生は1周のみ走ることができる。小学生も第1走者(2,669m走行)を務めることができる。小学生5選手だけで構成されるチームも認める。

4.ゼッケン

各チームにはエントリー選手人数分のゼッケンが発行される。選手は胴体前面に第3者から確実に見えるように競技終了時まで取り付ける。ゼッケンの改造・書き込みは認めない。

5.タスキ

各チームにICチップ内蔵タスキ(以下タスキ) 1本が支給される。タスキは必ず走者が装着して走る。競技終了後、最終走者は速やかに係員にタスキを返却する。返却の確認が取れない場合は、チームに実費請求を行うことがある。

6.トラック/フィールド

陸上競技場トラック(クレー)へは走者と次走者のみ侵入ができる。走者以外の選手がやむなくトラックを横断する際は、走者を妨害することなく速やかに横断する。フィールド(ピッチ)への侵入は、開会式・表彰式開催時、次走者として待機する際、いずれも選手のみを認める。

7.リレー

陸上競技場メインストレッチ部分にリレーゾーンを設ける。各チームの走者交代はこのリレーゾーン内のみで、タスキを次走者に受け渡すことで認められる。各選手の周回数は事前に届け出る必要はない。また一度走行して退いた選手も再び走者として走行できる。

8.記録測定

フィニッシュライン延長上に時間測定ポイントを設ける。タスキに内蔵されたICチップが通過することで周回数、経過時間を測定する。

9.スタート

種目ごとに定めたスタート地点から一斉にスタートする。スタート地点には第1走者のみ侵入可能とする。[フル]→[ファミリー]の順でスタートを行う。スタート地点での整列順は指定しないが、[フル]は危険防止のため目標タイム上位者を前にするように運用する。

10.周回数

周回数は原則各チームにてカウントし、最終周回においては走者は自主的にフィニッシュラインに侵入してフィニッシュする。周回数は、計測テントに定時に掲示する途中記録でも確認することができる。

11.フィニッシュ

計測ポイントの外側延長上にフィニッシュラインを設ける。この地点を所定の周回を終えたタスキが通過した時点が各チームのフィニッシュタイムとなる。フィニッシュ直前50mのフィニッシュラインは同チーム選手も走者と並走しフィニッシュすることができる。

12.時間制限

スタートから5時間を競技終了時間とし計測を終了する。時間内でフィニッシュできないチームは記録なしとする。

13.給水

フィニッシュライン付近に給水所を設置し主催者が飲料水を提供する。次走者にリレーを終えた希望選手が飲料水を摂る。この他のコース上での給水・飲食は認めない。

14.リタイア

完走前に競技を中止する場合は、走者が近くの走路員にその旨を申し出る。リタイアしたチームは速やかにタスキ、ゼッケンを本部に返却する。

15.ペナルティ

コースを外れる、意図的に走路を妨害する、選手登録していない者が走行するなど不正が認められた場合、大会役員は当該走者に走行停止をさせ同チームを失格とする。

16.表彰

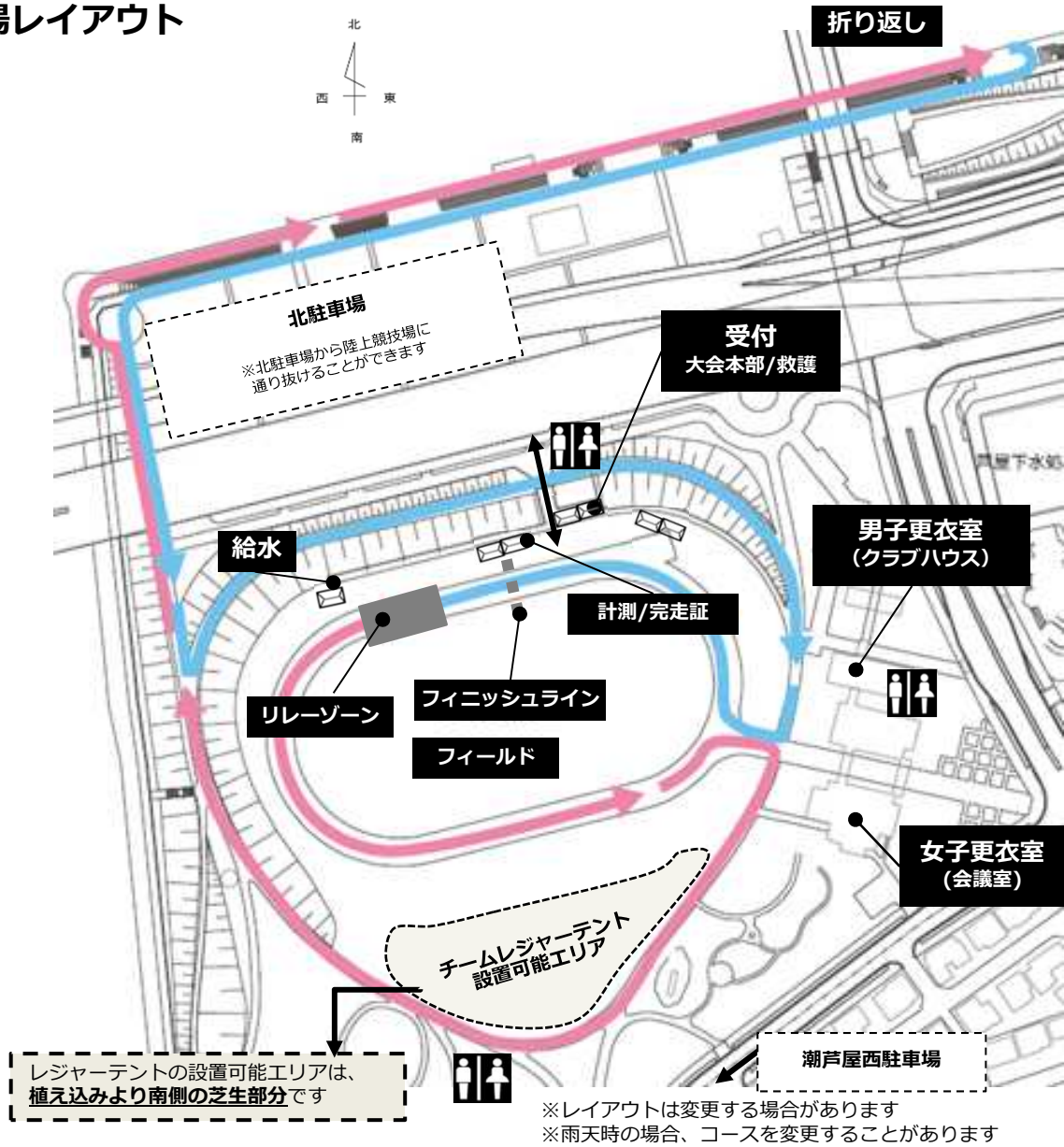
各種目上位3チームを表彰する。種目ごとに当該チームが決定次第速やかに本部付近にて表彰式を行う。当該チームは全選手表彰式に参加する。

17.その他

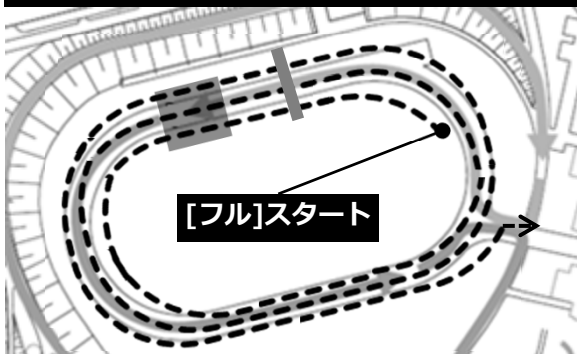
事故などで競技の継続が困難な事象が生じた場合は、全チームの走行を中断し、しかるべし措置の後復旧の確認ができた時点で競技を再開する。その他競技規定に定めのない事項で重大な変更を余儀なくされる場合は、大会事務局の協議を経て実行委員会会長が対応を決定する。



会場レイアウト

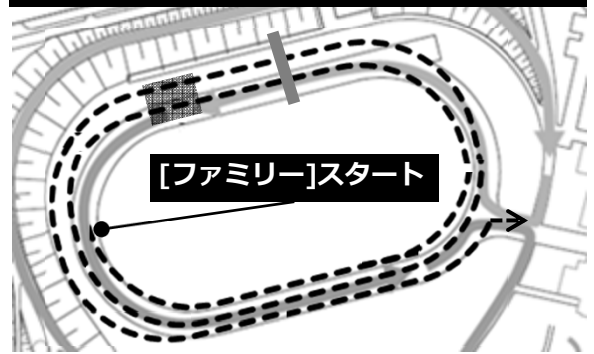


10:00
[フルリレーマラソン] スタート



第一走者のみ、スタート直後に陸上競技場で825mを走った後(約3周のトラック周回)、外周コースへ進み、以降他の走者と同じコースを走ります。

10:05
[ファミリー] スタート



第一走者のみ、スタート直後に陸上競技場で699mを走った後(約2周半のトラック周回)、外周コースへ進み、以降他の走者と同じコースを走ります。

